

2008.7.7

クールアース・デー特別号

第 6 号



# 森の町内会レポート

〒105-0004 東京都港区新橋 2-16-1 ニュー新橋ビル 517 号 オフィス町内会事務局  
Tel 03-5156-0408 E-mail info@o-cho.org URL www.mori-cho.org

## 森の町内会 活動実績 (2008年6月現在)

### 間伐サポーター

間伐サポーター数	55 社・団体
間伐に寄与した紙の1の使用量	248.9t (製品重量)
	・印刷物の総点数 225 点
	・印刷物の総発行部数 380 万部

### 森づくりの現場

間伐の実施回数	5 回 (現在、第 6 回目の間伐を実施中)
伐採箇所	岩手県岩泉町
間伐材の出荷総数量	アカマツ 274.3 m <sup>3</sup> (チップ化後、148.09t)
間伐総面積	8.36ha

## 間伐サポーター企業一覧

旭硝子株式会社	アサヒビール株式会社	味の素株式会社	アマタ株式会社
有限会社イーズ	株式会社伊藤園	岩手県岩泉町	有限会社エーランチ
株式会社NTTデータ	株式会社荏原製作所	株式会社岡村製作所	カルソニックカンセイ株式会社
株式会社関電工	株式会社キッズシティージャパン	木村木材工業株式会社	郷商事株式会社
株式会社小松製作所	JSR株式会社	JFEホールディングス株式会社	芝浦メカトロニクス株式会社
新神戸電機株式会社	住友金属鉱山株式会社	セイコーインスツル株式会社	株式会社 西友
積水化学工業株式会社	ソニー株式会社	第一三共株式会社	大日本印刷株式会社
高島屋スペースクリエイツ株式会社	宝印刷株式会社	田中貴金属工業株式会社	田中貴金属ジュエリー株式会社
東京エレクトロン株式会社	株式会社 東芝	東京電力株式会社	東電環境エンジニアリング株式会社
東電工業株式会社	東電不動産株式会社	トステム株式会社	日本化薬株式会社
日本労働組合総連合会	株式会社パレスホテル	阪和興業株式会社	B-R 31 アイスクリーム株式会社
日立化成工業株式会社	日立電線株式会社	富士通株式会社	三井化学株式会社
三井生命保険株式会社	三菱製紙株式会社	三菱UFJ投信株式会社	株式会社モスフードサービス
ユニ・チャーム株式会社	ユニオン・シティサービス株式会社	YKK AP 株式会社	

# 森づくりの現場における活動実績



	第1回目	第2回目	第3回目
伐採箇所	岩泉町中島字外川目(小本)	岩泉町二升石字案台	岩泉町門字山岸(石畑)
樹種	アカマツ	アカマツ	アカマツ
伐採時期	2005.12～2006.1	2006.8	2006.12～2007.1
間伐材の出荷数量	86.8 m <sup>3</sup> (チップ化後、絶乾 $\bar{h}$ -ス重量 47.31t)	23.5 m <sup>3</sup> (チップ化後、絶乾 $\bar{h}$ -ス重量 12.22t) このほかに 4.8 m <sup>3</sup> を岩泉町内のチップ工場に出荷	26.9 m <sup>3</sup> (チップ化後、絶乾 $\bar{h}$ -ス重量 14.53t)
間伐面積	1.8ha	0.6ha	1.62ha

	第4回目	第5回目	第6回目
伐採箇所	岩泉町二升石字案台	岩泉町門字山岸(石畑)	岩泉町風吹平
樹種	アカマツ	アカマツ	アカマツ
伐採時期	2007.6～10	2007.12～2008.2	2008.5～(実施中)
間伐材の出荷数量	98.7 m <sup>3</sup> (チップ化後、絶乾 $\bar{h}$ -ス重量 53.298t)	38.4 m <sup>3</sup> (チップ化後、絶乾 $\bar{h}$ -ス重量 20.736t)	
間伐面積	2.91ha	1.43ha	約 10ha

「森の町内会」は、森づくりの現場と間伐サポーター企業を結びつけることによって、間伐の実施から間伐材の利用までをつなぐ新たな間伐促進の仕組みです。

# 森からの便り

岩泉町風吹平にて、「森の町内会」の第6回目の間伐を実施中です(アカマツ 37年生、約 10ha)。現在、伐採作業を終えて、間伐材を林道脇の運び出しやすい場所に集める作業をしています。準備が整い次第、出荷が始まります。



# 東京レポート



モスバーガー芝大門口にて

今春、岩手県岩泉町立大川中学校から、修学旅行で東京を訪れた際に「森の町内会」活動について学習したいとお申し出をいただきました。そこで、「森づくりの現場」の将来の主演となる中学生の皆さんに「森の町内会」活動への理解を深めてもらう良い機会と捉え、「間伐サポーター企業」にご案内いたしました。当日、訪問先の東芝、モスバーガー芝大門口では、温かく迎えていただき、「森の町内会」に関連する自社の取り組みについてお話いただくとともに、森の町内会「間伐に寄与した紙」を使用した印刷物についても具体的にご紹介いただきました。

最後に、これからも健全な森林を将来世代に引き継ぐために、「森の町内会 サポーター中学生」として、共に努力していくことを確認しました。

なお、この模様は、6月6日のNHK盛岡『おぼんです いわて』にて紹介されました。



東芝 会議室にて

日にち:	2008年4月16日
学校名:	岩泉町立大川中学校
協力サポーター企業:	(株)東芝 (株)モスフードサービス

## 大川中学校のみなさんより

森の町内会さんや東芝さん・モスバーガーさんのお話を聞いて、自分の知らないところで沢山の人が岩泉の間伐材から環境を考えてくださっているんだと知り、とても嬉しく思いました。森の町内会さんの取り組みや「思い」がもっと沢山の人の人に伝わるといいな・・・と思っています。

自分達の地元にある木が、いろんな所において人のために使われていることが(自分達で育てたわけではないけれど)僕にとって「自信」や「誇り」に感じられます。これからも森の町内会さんの事業を発展させていって岩泉のことも広めていって欲しいと思っています。

自然や林業のことについて、熱く語ってくださった姿が印象に残っています。東京の多くの企業に岩泉の間伐材を使っていたら嬉しく思いますし、またもっと多くの企業に使っていただくために活動しているというお話をうかがい、自分も何か岩泉に貢献しよう!と考えるようになりました。これからも何かと大変なことはあると思いますが、体に気を付けてお過ごし下さい。簡単に成果が見えない仕事を一生懸命やっていたら、簡単に「すごい!」と思いました。また、自分にこんなとほうもない仕事ができるのか?と考えました。森の町内会さんの熱心な気持ちが伝わって、どんどんサポーター企業が増えていると聞いたので嬉しかったです。これからも体調を崩さないよう頑張ってください。



岩泉町立大川中学校校舎全景